

【広島市消費者物価指数】

1 平成 25 年 8 月の動向

- 広島市総合指数（100.0）は前月比で同水準。前年同月比は 2 か月連続の上昇。
- 生鮮食品を除く総合指数（100.2）は前月比で 2 か月連続の上昇。前年同月比は 2 か月連続の上昇。
- 食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数（98.5）は前月比で同水準。前年同月比は 24 か月連続の下落。

2 総合指数, 生鮮食品を除く総合指数, 食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数

	指 数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
総 合 指 数	100.0	0.0	0.5
生鮮食品を除く総合指数	100.2	0.2	0.4
食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数	98.5	0.0	▲0.3

3 前月からの動き

～交通・通信及び教養娯楽は上昇, 食料及び被服及び履物は下落。～

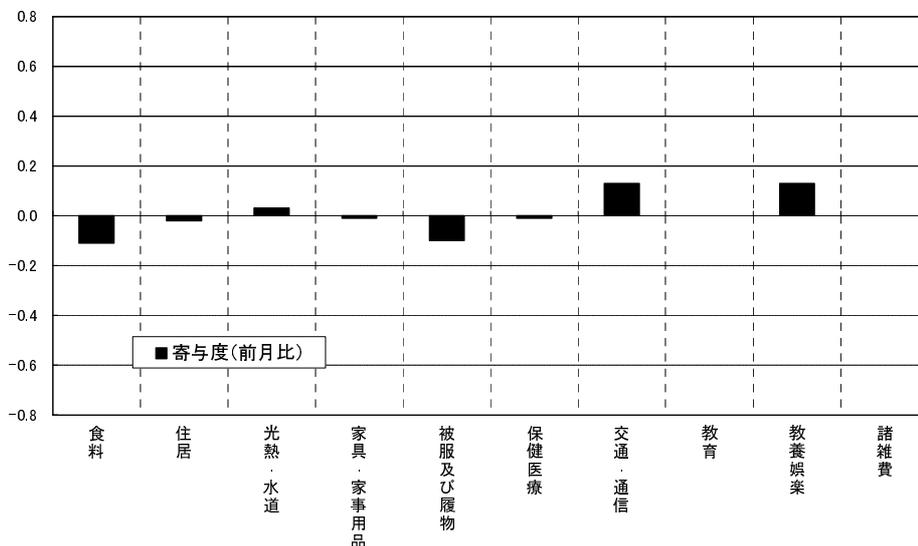
(1) 10 大費目の動き

	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
指 数	100.0	99.7	98.8	109.5	92.8	98.8	98.7	103.6	98.8	94.1	104.5
前月比 (%)	0.0	▲ 0.4	▲ 0.1	0.4	▲ 0.4	▲ 2.3	▲ 0.2	1.0	0.0	1.2	0.0
寄与度	0.00	▲ 0.11	▲ 0.02	0.03	▲ 0.01	▲ 0.10	▲ 0.01	0.13	0.00	0.13	0.00

(参考) 主な要因となっている 10 大費目について、寄与の大きかった中分類項目

- 交通・通信：自動車等関係費（前月比 1.2%，寄与度 0.09）等
- 教 養 娯 楽：教養娯楽サービス（前月比 2.7%，寄与度 0.16）等
- 食 料：野菜・海藻（前月比 ▲4.8%，寄与度 ▲0.13）等
- 被服及び履物：シャツ・セーター類（前月比 ▲5.3%，寄与度 ▲0.05）等

図 1 10 大費目別前月比寄与度



(注) 寄与度：物価全体（総合）の上昇（下落）に、各費目がどれだけ影響したかを示したもの。本来、寄与度の合計は、総合指数の前（年同）月に対する変化率となるが、四捨五入の関係で一致しない場合がある。

(2) 総合指数に対する寄与の大きかった中分類項目 (寄与度順)

上 昇		下 落	
項 目 (主な品目名)	前月比	項 目 (主な品目名)	前月比
教養娯楽サービス (宿泊料 等)	2.7%	野菜・海藻 (トマト 等)	▲4.8%
自動車等関係費 (ガソリン 等)	1.2%	シャツ・セーター類 (スポーツシャツ[半袖] 等)	▲5.3%
飲料 (コーヒー飲料 等)	2.7%	教養娯楽用耐久財 (テレビ 等)	▲2.4%
交通 (航空運賃 等)	1.8%	洋服 (スカート[春夏物] 等)	▲2.3%
魚介類 (えび 等)	0.9%	家賃 (持ち家の帰属家賃 等)	▲0.2%

4 前年同月からの動き

～交通・通信及び食料は上昇, 教養娯楽は下落。～

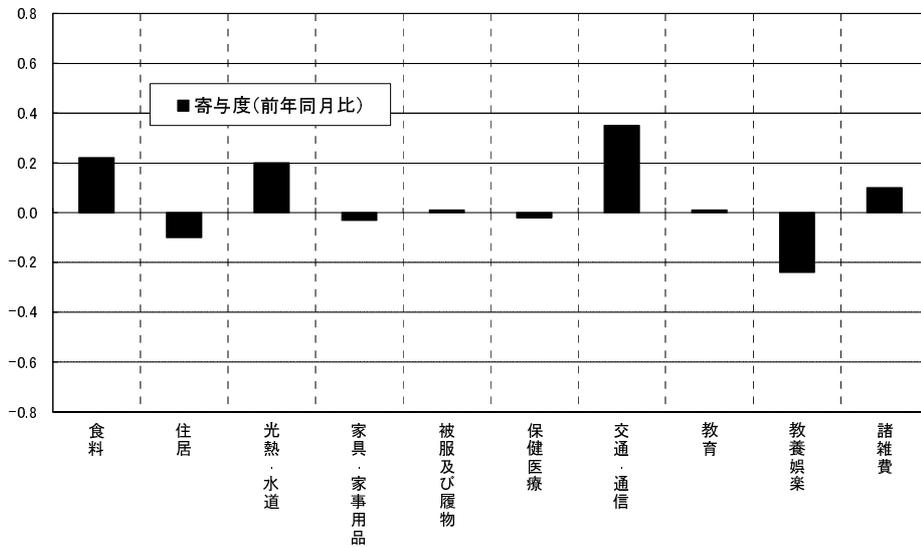
(1) 10大費目の動き

	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
前年同月比 (%)	0.5	0.9	▲0.5	2.5	▲0.7	0.3	▲0.3	2.5	0.4	▲2.2	1.5
寄与度	0.5	0.22	▲0.10	0.20	▲0.03	0.01	▲0.02	0.35	0.01	▲0.24	0.10

(参考) 主な要因となっている10大費目について, 寄与の大きかった中分類項目

- 交通・通信: 自動車等関係費 (前年同月比 5.3%, 寄与度 0.39) 等
- 食料: 外食 (前年同月比 2.2%, 寄与度 0.11) 等
- 教養娯楽: 教養娯楽サービス (前年同月比 ▲2.3%, 寄与度 ▲0.15) 等

図2 10大費目別前年同月比寄与度



(2) 総合指数に対する寄与の大きかった中分類項目 (寄与度順)

上 昇		下 落	
費 目 (主な品目名)	前年同月比	費 目 (主な品目名)	前年同月比
自動車等関係費 (ガソリン 等)	5.3%	教養娯楽サービス (インターネット接続料 等)	▲2.3%
外食 (ハンバーガー 等)	2.2%	教養娯楽用品 (トレーニングパンツ 等)	▲6.0%
身の回り用品 (ハンドバッグ[輸入品] 等)	12.0%	家賃 (持ち家の帰属家賃 等)	▲0.7%
野菜・海藻 (トマト 等)	4.1%	寝具類 (布団 等)	▲14.9%
電気代 (電気代 等)	2.1%	調理食品 (冷凍調理ピラフ 等)	▲1.6%